

おまつり、海、スイカ・・・
夏の代名詞を目にする季節に
なりました。夏休みに、これ
からのイベントや活動の紹介
をみつけに、ニナイテにきま
せんか？

ニナイテ 便り

2024.8 No.54

楠の枝打ちしたお宅を発見

夏は扇風機冬は薪ストーブで過ごすという

南下浦の知人に声をかけうかがった

「白露戦争の戦跡記念で贈られた苗木を

植えたものと、祖父から聞いてます。」と

いようのうの元になる樹で、日本産の樹木では最大

になもと出てました。個人の庭には少ない様です。

友人が「切ってしまうと、うレ少し大きくなり

過ぎたので修くしたとの事です

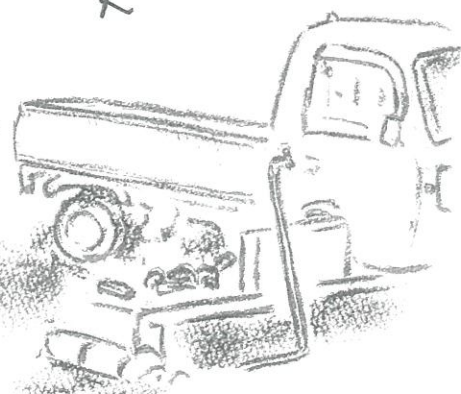
切った枝も積みながら昔の人は薪を確保す

るのが大へんな仕事だったんだらうとか話しました

余談ですが楠、薪には余り向かないと

うきく割れてくれないし燃えもよくないという話

いい新情報伝えたいと思った暑い日でした



三浦市発見①7
初音町下宮田にて
2024.7.27

イラスト 三上幸一さん（三浦市在住）

FREE

ご自由にお持ちください。

MiuraのニナイテVOL11

永井 文子さん

そなえるネットワークみうら代表



そなえるネットワークみうら代表の永井さんは、三浦に暮らして4年ほど経った頃、初めて防災に関するワークショップをニナイテで開催した。自身の産休中に活動をスタート。コロナ禍と重なり対面で活動ができず、オンラインでは難しいこともあり、やりとりに苦慮したという。

2023年10月にはニナイテで、おやこのあそびばこちよと合同で「親子で楽しむ！防災まつり」を開催した。自身も0歳、2歳児の母である永井さんならではの内容だった。イベントには「防災を考えるきっかけにしたい」との思いを込めた。家族写真、かかりつけ医やアレルギー、本人が好きなもの等を載せた「SOSカード」、懐中電灯などの基本グッズと子ども自身が大事と思うものを入れる「防災ポーチ」など。非常食の体験コーナー、協力団体による防災グッズや図書の展示もあり、親も子も関心を持ったようで、大きな手ごたえを感じた。

永井さんを含むメンバー3人がこれまでに応急手当普及員の資格を取得し、救命講習を自主開催できるようになった。救命講習は長時間になるものが多い。長時間の受講が難しくても受講できるように、未就園児のサークルのイベントと合同で小児救命講座と防災講座を短時間で開催した。「自宅が災害時の危険な区域にあることを知りながら、防災の知識があまりなかったのととても勉強になりました」「

いざという時に子どもを守れるように、まずは自宅の周辺を知るところから始めます」などの感想があった。近ごろでは地域のグループからも講座開催の依頼もある。活動は着実に広がりをみせている。

コロナ禍の制限が解除されてからは、会としての体制作りを進めてきた。代表、副代表などの役員の決定、会則の作成など。また、新しいメンバーを迎えたい思いがあり、現在発信しているInstagramとフェイスブックのほか、ホームページやブログの開設も視野に入れ、広報強化を目指している。近隣市町村の団体との連携ができている一方で、交通費などの運営費も会の活動には欠かせない。これらの課題にも取り組んでいる。



能登半島地震を受け、半島の先端に位置している三浦は災害時に孤立する地域が出る可能性を改めて考え、事前にさまざまな立場の人たちと防災について共に考えていく必要性を痛感している。ひとりひとりに合った備蓄や避難方法を、より多くの人と語りたい。そこから新たな視点や提案が出て、それを関係機関につなげることもあるからだ。

「コツコツと地道な活動と橋渡しを続けたい。災害が起きる前にできることに注力したい」と抱負を語ってくれた。

市民記者コラム5

三浦手漉き和紙を考える会 初声小学校で体験会



「三浦手漉き和紙を考える会」による和紙の手漉き体験が6月25日と27日に初声小学校で行われた。体験したのは6年生の児童。児童による手漉き体験は昨年に続いて2回目。

1日目は茹でた楮（こうぞ）の皮を叩いて繊維をほぐす作業を行った。家庭科室に70人ほどの児童が集まって、まずは皮から細かいちりを取り、それをハンマーで叩く。ハンマーの一部は

会員が木の枝を削って作った手作り。叩く音でほとんど人の声が聞こえない中で、楮の皮を飛び散らせながら叩いていた。途中で休憩をしながら、繊維が紙粘土のような状態になるまで、根気のいる作業を40分ほど続けた。

今年使った楮は会の畑で栽培したものだが、現在小学校の花壇でも楮を栽培しており、その成長も順調なようだ。来年は小学校で栽培した楮を和紙作りに使用できるかもしれない。

2日目は手漉きを行った。水に溶かした繊維を薄くのばして紙にする。会員が手順を説明した後、児童が1人ずつ順番に体験した。慣れない作業で緊張しながら真剣に作業していた。作業後は2日間をともにした会員と楽しそうに言葉をかわす児童もいた。最後に会員から児童に向けて「楽しい時間を過ごせて感謝している」、「将来、会に参加してほしい」などのあいさつがあった。児童が帰った後、来年に向けての改善点などを話し合いながら、残りの材料で会員も子どものように和紙作りを楽しんでいた。

(市民記者 にがうり)

指定暑熱避難施設の指定を受けました

ニナイテは、熱中症特別警戒情報（熱中症特別警戒アラート）が発表された場合に開放する指定暑熱避難施設（クーリングシェルター）の指定を受けました。外出中に危険な暑さに見舞われた際など、一時的な避難場所としてもご利用ください。



団体新規登録紹介録

こあじろの森くらぶ

こあじろの森を楽しみ、他の地域へも自然の勉強をしに行く。通信の発行。

活動日時：土日
主な活動場所：こあじろの森
新規加入：可
会費：1,000円/月
入会金：なし

ONE & ONLY

①臨床美術を土台にした誰でも簡単、自由に制作できるアートワーク
②JAZZを楽しく歌います

活動日時：月に1回
主な活動場所：汐入、井土ヶ谷、三浦、三崎
新規加入：可
会費・入会金：なし

HANPAもろいそ

場づくりやアート、Web3をきっかけに心地よい社会を目指してイベントやギャラリーを運営しています。カフェも準備中です。

活動日時：不定期
主な活動場所：諸磯

ホリスティック
ヨガ

ヨガとフィットネスの融合“ヨガネス”行っています

主な活動場所：南下浦コミュニティセンター
新規加入：可
会費・入会金：なし

はちみつ健康サークル

国産のはちみつを使った健康になれるレシピや使用方法の紹介。

活動エリア：神奈川県内
主な活動場所：ニナイテ
新規加入：可
年会費・入会金：なし

(一社)よこすかの
音楽家を支援する会

コンサートなど公演の主催、ピアノスタジオの運営

活動日時：9:00～21:00
活動エリア：三浦半島地域内
主な活動場所：横須賀市等
新規加入：可
会費：なし
入会金：10,000円

HP



メルマガ



登録団体一覧



Blog



Twitter



Facebook



YouTube



いろいろな形で地域資源情報や市民活動支援情報を発信しています。フォロー・登録してね！

団体登録
のご案内

団体登録いただくと、センターの掲示板、お便り、HP、メールマガジン、SNSで市民の皆さまに広く活動紹介ができるようになります。詳しくは、HP：miuracc.org/団体登録/

市民活動相談
窓口のご案内

助成金のこと、法人の立ち上げについてなど専門の職員が対応いたします。詳しくは、HP：miuracc.org/活動支援情報/

参加者募集中イベント情報・お知らせ

ユニセフ写真展 「児童婚を終わらせるために」

神奈川県ユニセフ協会は、ガーナ共和国における、児童婚を終わらせるプロジェクトの支援に取り組んでいます。社会状況や子どもたちの現状、課題、募金の使われ方や、期待できる成果などを、パネル展示で伝えます。

日時：8月7日（水）～8月20日（火）
（初日は13:00より、最終日は12:00まで）

場所：ニナイテ多目的スペース

主催：神奈川県ユニセフ協会

後援：三浦市教育委員会

問合せ：045-334-8950

info@unicef-kanagawa.jp

親子で楽しむ 『魚市場見学と水中観察』

魚市場でマグロの取引の様子を見学したり、市場の仕組みを学習したりします。

日時：8月20日（火）8:30～11:00頃

集合場所：魚市場2階

参加費：中学生以上500円、小学生300円

※別途「にじいろさかな号」乗船料が必要です

持ち物：マスク（市場見学时）・飲み物など

申込み：info.miuraguide@gmail.com

（みうらガイド協会、8/13必着）

問合せ：046-888-0588（三浦市観光協会）

水分補給、忘れないでね



おやこのあそびばこちょ presents こども縁日

昨年大好評だったミニ縁日を今年も開催します！うちわ作りや魚釣り、ヨーヨー釣りなどで、暑い夏を涼しい室内で楽しもう♪

日時：8月14日（水）10:00～14:00（入退場自由）

縁日体験費：乳児から小学生までのお子様1人

500円（付添いなど縁日に参加しない人は無料）

問合わせ：familyspace.miura@gmail.com（出口）

「掘る女 縄文人の落とし物」 自主上映会

土臭くてラブリーな発掘ドキュメンタリー

日時：8月25日（日）14:00～上映

場所：南下浦コミュニティセンター

詳細：<https://www.mori-club.com/>

主催：こあじろの森くらぶ

申込み・問合せ：090-6016-0513（松原）

【市民活動支援情報】 第3回<はまぎん>ミライを創る アクションプログラム

「困難を抱えるこども」を支援に取り組むNPO法人の活動を募集します。

活動奨励金：1件あたり50～100万円

募集期間：8月16日（金）まで

問合せ：横浜銀行 地域戦略統括部 <はまぎん>

ミライを創るアクションプログラム事務局

brands@hamagin.co.jp

詳細：www.boy.co.jp/boy/csr/mirai.html

文中に参加費等の記載がないイベントは無料です。

お問合せ

来館、電話、FAX、Emailで受け付けています。FAX、Emailでお問合せの際は折り返しご連絡します。また、イベントは状況により、事前の予告なく変更、延期、中止になる場合があります。予めご了承ください。



三浦市民交流センター ニナイテ

〒238-0111 三浦市初声町下宮田5番地16 ベイシア三浦店2階

TEL：046-845-9919

FAX：046-845-9229

Email：info@miuracc.org

H P：miuracc.org

ニナイテ便りNo.54

発行 三浦市民交流センター ニナイテ

発行日 2024年8月1日

編集 三浦市民交流センター ニナイテ